



E233系(中央線)基本セット(6両)



E233系(中央線・T編成)増結セット(6両)



E233系(中央線・H編成)増結セット(6両)



し、交換用として印刷済みパーツ12種(11629T 快速 高尾11885T 快速 大月11913H 快速 青梅)などを付属します。また、「H編成」増結セットでは先頭車どうしが連結時に掲出する、黒地のみパーツを装着済みとし、交換用として12種(11104H 中央特快 東京11919H 中央特快 大月112825M 河口湖)などを、さらに「T編成」増結セットにも12種(11728T 中央特快 東京11377T 中央特快 高尾11675T ホリデー快速おくたま 青梅)などを付属します。なお、先頭車屋根上の信号炎管、列車無線アンテナは別パーツを付属し、前面カブラーは基本セットがタミヤカブラーを、「H編成」が電連付きタイプのボディマウント式密連形TNカブラー(SP)を装着しています(各車の連結側はオプションの同カブラー取り付けに対応)。



●新形式のグリーン車サロE233o形、サロE232o形は、近郊タイプの3000番代とは異なる、両開きドアを始めた各部をリアルに再現、サロE233o形(写真奥)のトイレ側床下には既製品の315系と同様、アーノルドカブラーに対応した薄型のトイレタンクを取り付けています。このトイレタンクは、オプションで別売のボディマウント式密連形TNカブラー(SP)装着時に、新規製作した実感的なトイレタンクパーツ(増結セット2種に付属)に交換ができます。なお、このモデルでも各車側面は質感の異なるステンレス素材を2色のシルバー塗装で再現、さらに乗務員ドア、客ドアのドア枠はつや消しシルバーで仕上げています。なお、車体側面のグリーンカーマーカーやドアボタンの他、先頭車前面と側面のJRマークは印刷済みとしています。



●いずれも6号車で、トイレ部分の側窓が塞がれた「T編成」のサハE233s00形(写真奥)と、「H編成」のモハE233s000形(写真手前)を新たに製作いたしました(今回製品では先頭車前面ガラスも新たにグリーン化)。また、いずれもサロE233o形と同様、床下には薄型のトイレタンクを取り付け、TNカブラー(SP)装着時に増結セット付属のトイレタンクパーツに交換できます。なお、モハE232a00形(T編成:8号車/H編成:7号車)は、SIV(補助電源装置)搭載によって変化した床下形態を再現しています。



●旧東急車輛製を模した普通車の屋根ビード(プレスリブ)は、27本記列タイプを再現、クーラーは「E231s00系(中央・総武線地下鉄直通用)」で新たに製作、採用した、丸型ファンカバーの内側に羽根を表現して、さらに実感的となったAU726A形クーラーを取り付けています。また、パンタグラフは付属パーツの避雷器を取り付ける、リアルな形態のPS33D形を載せています。

首都圏各線区で活躍するJR東日本E233系。209系から始まる同社一連の新系列電車にあって、E231系の技術をベースに開発された同系は、最新のE235系が整備される現在も、“首都圏の顔”として活躍しています。同系は201系を置き換えるため、最初の0番代が2006年9月に登場、同年12月から中央線で営業運転が開始されました。この0番代は東急車輛製造とJR東日本新津車輛製作所(いずれも当時)、旧川崎重工の3社が製造を担当し、10両固定編成の「T編成」と、青梅・五日市線での運用に対応した6+4分割編成の「H編成」が新製され、翌2007年11月には青梅・五日市線専用の6両と4両の編成も加わっています。運転開始以降、大きな変化がなかったE233系0番代でしたが、首都圏近郊輸送のネットワークで唯一、グリーン車が組み込まれていなかった中央線・青梅線での着席サービス向上のため、2階建てグリーン車を新たに投入することになり、最初の1ユニット2両が2022年7月に落成、増備が進められます。これに伴って中央線東京～大月間と青梅線立川～青梅間ではホームの延伸が行われ、この工事完成後、4・5号車にグリーン車を組み込んだ12連の「T編成」、「H編成」が、昨年10月より逐次運転を開始しました。編成が出揃って迎えた本年3月のダイヤ改正までは、両線区でグリーン車の“お試し乗車”が行われましたが、このダイヤ改正を以て営業が開始されています。

トミックスでは、このグリーン車組み込みのE233系0番代「T編成」と「H編成」を早速にモデル化、発売いたします。前回製品のセット構成を改め、この新製品では新形式のグリーン車2両を含む「T編成」、「H編成」共通の基本セットの他、12両フル編成用に「T編成」、「H編成」の増結セット2種を加えたラインナップとなります。また、前回製品では「T編成」が旧新津車輛製作所製を、「H編成」が旧東急車輛製を模しましたが、この度の製品ではグリーン車を除き、いずれも旧東急車輛製とし、12両フル編成での運転を考慮して、両増結セットにもモーター車を含んでいます。このモーター車にはM-13モーター使用のフライホイール付き動力ユニットを、その他のトレーラーには新集電システムを採用し、いずれも黒色車輪を使用しています。基本セットには、増結セット2種にも対応する転写シート(車体番号、号車番号、車いす・ベビーカーマーク、弱冷房車表示、ATS表記の他、前面窓に貼付する編成番号)が付属します。なお、本製品の発売により、旧製品となる「E233-0系(中央線・T編成/H編成)」の各セットは発売中止となります。

E233系

中央線・T編成／中央線・H編成

- JR E233系電車(中央線)基本セット(6両)
<98889> 予価¥29,700(税込)
- JR E233系電車(中央線・T編成)増結セット(6両)
<98890> 予価¥25,300(税込)
- JR E233系電車(中央線・H編成)増結セット(6両)
<98891> 予価¥29,150(税込)

JR東日本商品化許諾済

6月発売予定